芽高新聞

再刊３３８号
北海道芽室高等学校
新聞局
河西郡芽室町東めむろ
１条北１丁目６
発行責任者
長尾　紗和

学年レク「開催に感謝」

体育大会代替行事ー、２年で実施

体育大会結果

1年	サッカー	ミニサッカー	ミニバレー	大縄跳び	リレー
A組	25	15	25	10	40
B組	35	35	25	40	10
C組	25	25	35	30	20
D組	15	25	15	20	30

2年	サッカー	ミニサッカー	ミニバレー	大縄跳び	リレー
A組	30	40	10	30	40
B組	10	30	40	10	20
C組	20	20	20	20	10
D組	40	10	30	40	30

9月27日に予定されていた2021年度体育大会が、コロナ禍のために中止となった。それに伴って代替行事としての学年レクを1年生は10月5日、2年生は4日に実施した。なお、3年生については進路活動のため実施しなかった。

1年生の総合優勝はB組、2年生の総合優勝はA組とD組となった。そこで総合優勝クラスの代表者に話を訊いてみると、植松大貴さん（1B）は「総合優勝がとれて嬉しかった。男子ミニバレーと縄跳びでも1位をとれた。外のスポーツは中止になってしまったが、皆で楽しむことができてよかった」と満足げに語った。

菊地悠斗さん（2A）は「コロナ禍で例年通りにはいかなかったが、学年単位で開催できて嬉しかった。クラスの仲が深まったと思う」と喜びを述べた。鈴木亜聖さん（2D）は「D組は全員がクラスTシャツを着て団結意識を高めて頑張った。A組と同率1位だったので、差をつけて勝ちたかった」と若干の悔いを残しながらも、「体育大会はできなかったが学年レクという形で開催できたことに感謝しなければいけない」と開催に携わってくれた人達への感謝を語った。（松井・田中）

キミ(に)き～めた！

Vol.48
2C
高山花音

2年C組の高山花音です。誕生日は6月17日のふたご座、O型です。好きなお菓子は飴で、好きなお寿司のネタはサーモンです。見学旅行に行くにあたり、本州に行くことはあまりない機会なので、皆と楽しみたいです。趣味は読書で、おすすめの本は綾辻行人さんの「十角館の殺人」という本です。これはミステリー作品で、後半のとある場面で衝撃を受ける文があり、真相がわかります。興味のある方は是非読んでみて下さい。

局説

経験重ねて「受け止める」

人を「信用する」とはどういうことか。

私達と同世代の女優、芦田愛菜さんは、「信用する」とは「裏切られたとか期待していたとか言うけど、その人が裏切ったわけではなく、その人の見えなかった部分が見えただけ。見えた部分も受け止められる揺るがない自分がいること」だと語ったそうだ。

私達の生活に人間関係は切っても切り離せないものだ。その中で正直今は受け入れられない事があるかもしれないが、私達が今後多くの経験を重ねて、人には様々な側面があるものだと知るようになるはずだ。その時には、受け「入れる」ではなく受け「止める」ことができるようになるかもしれない。

Welcome to Memuro high school.

これからよろしく

9月からロブ先生に代わり、新しくALTのウィリアム先生が来た。そこで今回は自己紹介をしてもらった。

こんにちは、芽室高校の皆さん。ウィリアム・エドワード・ロビンソン3世です。カナダ出身の、2月13日生まれの34歳です。大学で日本語を学んでいて、日本についてもっと知りたかったので来ました。日本の 70 年代のドラマが好きです。カナダとの湿度の差に驚きました。これからよろしくお願いします。(訳・山口)

笑顔のウィリアム先生↑

部活でコロナ対策

↑各階に掲示されているポスター

現在、各階の廊下に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各部活動が行っている対策を書いたポスターが掲示してある。

部活動担当の生徒指導部長の須田拓也先生は「これは全道の高校の取り組みの一つ。生徒が主体的となって新型コロナウイルス感染拡大防止を図って欲しい」と話した。（長尾）

編集後記

ご挨拶が遅れました新局長となりました。みなさんに面白いと思ってもらえるような新聞を発行出来るよう局員一同、力を合わせて頑張りますのでこれからも読んで頂けたら嬉しいです。

なおこの度、10月に全道新聞研究大会があり、コンクールで写植部門優秀賞を受賞しました。来年は更に上を目指します！（長尾）

局長　長尾　紗和（2D）
副局長　奥村　愛可（2C）
編集長　佐藤　力也（2B）
山口　和真（2B）
木村　空（2D）
松井陽花莉（2D）
田中　涼葉（1A）
酒井　彩華（1B）
近藤　麻央（1C）
顧問　石森由香利
横濱　優子